

富士通ライフサイエンスフォーラム2018

『これからの医薬品産業を支えるICT活用を検証する』

拝啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
 この度弊社では2018年11月20日(火)に「富士通ライフサイエンスフォーラム2018」を開催することいたしました。
 現在の医薬品産業は創薬難度の高まりやグローバル競争により大きく変化しています。また医薬品開発やマーケティング活動においては、積極的なICT活用を検討する企業が増えております。
 今回のライフサイエンスフォーラムでは、AIやIoTの最新事情を分かりやすく事例を用いて紹介するとともに、医薬品業界におけるICT活用に関して関係者によるパネルディスカッションを予定しております。
 同時に、弊社が提供するソリューションのご紹介をデモ展示とともに行います。また本フォーラムでは、ご懇親の場としてネットワーキングセッションをご用意しております。各企業様間の交流の機会としてもご活用頂きたいと願っております。
 つきましては、ご多用の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ともご来場賜りますようお願い申し上げます。

敬具

日時	: 2018年11月20日(火) 13:30~19:00 (受付開始 13:00)
セミナー (懇親会) 会場	: ベルサール神保町 東京都千代田区西神田3-2-1 住友不動産千代田ファーストビル南館2・3F
定員	: 150名
プログラム	: 裏面をご覧ください。

地図



「九段下駅」7番出口徒歩3分(東西線)
 「神保町駅」A2出口徒歩5分(半蔵門線・新宿線・三田線)
 「水道橋駅」西口出口徒歩8分(JR線)

「九段下駅」5番出口徒歩4分(半蔵門線・新宿線)
 「水道橋駅」A2出口徒歩11分(三田線)

時間	内容
13:30 - 13:40	開会のご挨拶 富士通株式会社 プロセス産業第二統括営業部長 村田 知宣
13:40 - 14:40 (60分)	【基調講演】 富士通が取り組むAI/IoT最前線 富士通株式会社 常務理事 首席エバンジェリスト 兼 エバンジェリスト推進室長 中山 五輪男
14:40 - 14:50 (10分)	富士通における医薬品業界向けデジタルビジネスの取り組みについて 富士通株式会社
14:50 - 15:15 (25分)	医薬品業界におけるAI活用事例の研究 自然言語処理や文献情報検索等、AI/IoTの活用事例をご紹介します。 富士通株式会社
15:15 - 15:40 (25分)	医療医薬連携の取り組みについて 医薬品業界におけるヘルスケアデータの利活用に関する取り組みをご紹介します。 富士通株式会社
15:40 - 16:00 (20分)	休憩
16:00 - 17:30 (90分)	パネルディスカッション 基調講演の中山エバンジェリストが、パネリスト兼ファシリテーターとなり、医薬品業界及び富士通関係者で医薬品業界におけるAI/IoT活用の可能性に関する討議を実施します。 パネリストには以下の方々にご参加頂く予定です。 医薬品メーカー 大日本住友製薬 シニアデジタルオフィサー 横田京一 氏 米国在住医薬品業界コンサルタント EIKI CONSULTING 柴木憲和 氏 医薬品業界誌 月刊ミクス社・社長/編集長 沼田佳之 氏 富士通研究所 人工知能研究所 特任研究員 丸山文宏 富士通 医薬品業界担当システムエンジニア 事業部長 須藤ますみ
17:30 - 17:45 (15分)	富士通のソリューションサービス紹介 最新製品・UPDATEの紹介等を行う予定です。 富士通株式会社
17:50 - 19:00	ネットワーキングレセプション

お申し込み方法

富士通「ライフサイエンスソリューション」のホームページのイベント・セミナーにお申込用Webをご用意しております。お申込用Webに掲載の「個人情報の取り扱いについて」にご同意の上、お申し込み手続きを行ってください。

お問い合わせ

富士通株式会社

産業ビジネス本部プロセス産業第二統括営業部
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2
E-mail:contact-life-forum@cs.jp.fujitsu.com

お申し込みサイト

富士通ライフサイエンスソリューション

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/7499>

LSF2018



富士通ライフサイエンスフォーラム2018

講演者とパネリストのご紹介

基調講演・パネルディスカッション（パネリスト 兼 ファシリテーター）



IWAO NAKAYAMA

中山 五輪男

富士通株式会社

常務理事

グローバルマーケティンググループ

首席エバンジェリスト

兼 エバンジェリスト推進室長



PROFILE

1964年5月 長野県伊那市生まれ。
法政大学工学部電気工学科卒業。

複数の外資系ITベンダーさらにはソフトバンク社を経て（米国Apple本社から日本のiPhone エバンジェリストと認められたのは、孫正義氏と当人のみ）、現在は富士通の常務理事および首席エバンジェリストとして幅広く活動中。

あわせて、エバンジェリスト推進室長として、後進エバンジェリストの育成を推進している。



BOOKS



「インターネットストーリーミング」
「モバイルSaaS スマートフォンの衝撃」
「エバンジェリストに学ぶ
成長企業のためのワークスタイル変革教本」
「変わる会社の条件 変わらない会社の弱点」
「コンピュータは私たちがどう進化させるのか」



ACTIVITIES

AI、クラウド、IoT、スマートデバイス、ロボットの5分野を得意分野とし、年間300回の全国各地での公演活動を通じてビジネスユーザーへの訴求活動を実践している。

様々な書籍の執筆やTV番組への出演など、エバンジェリスト活動をしつつ、国内30以上の大学の特別講師も務めている。



MEDIA

NHK TVニュース番組、NTV系TV番組「iCon」、その他雑誌や新聞など多数



SEMINARS

「人工知能と未来型コンピュータの進化が創り出す30年後の世界」
「人工知能と最新テクノロジーの進化が創り出す企業の未来」
「ディープラーニング革命とAIの進化による新たな世界」
「AIが切り拓く情報化社会の未来」
「富士通のAI Zinraiで実現する未来の働き方」



大日本住友製薬株式会社 シニアデジタルオフィサー 横田 京一 氏

現在、大日本住友製薬のSDO（シニアデジタルオフィサー）としてご活躍。同社では、10年以上のMR経験の他、学術、マーケティング部門およびIT統括部門と幅広い職務経験を有する。それらの経験を生かすことでICTによるイノベーション創造を全社組織で行う推進責任者である。今回医薬品メーカーの立場でご参画頂き、リアルに現場感覚を持ちながらも、医薬品メーカーの将来に向けたAI/IoTの可能性について言及頂く。

<職歴情報>

- 1989年 医薬情報担当者（京都、滋賀、名古屋）
- 2003年 営業計画推進室
学術インストラクター（CNS、アレルギー）
- 2005年 営業所長（東京支店 大学病院）
- 2006年 学術統括部 戦略マネージャー
- 2007年 マーケティング統括部
メディア戦略グループマネージャー
- 2014年 IT企画推進部長
- 2015年 コーポレートIT統括部長
- 2017年 IT&デジタル革新推進部長
事業構想大学大学院 プロジェクト研究員
- 2018年 シニアデジタルオフィサー



**EIKI CONSULTING,LLC 柴木 憲和 氏
(元バイエル薬品 取締役会長)**

現在、同氏は米国に在住しており、海外の被験者募集手法を含め最新の医薬関連情報やヘルスケアICT 情報で最新の知見を数多く持つ。穏やかな口調でありながら、鋭い視点で一石を投じる存在。

<職歴情報>

- 1979年8月 日本チバガイギー株式会社 入社
- 1994年1月 バイエル薬品株式会社 入社
- 1997年4月 同社代表取締役(滋賀工場長)
- 2002年7月 同社代表取締役 社長
- 2007年1月 同社代表取締役 会長
- 2010年4月 同社取締役 会長

<その他>

- 2002年7月 日本製薬工業協会理事
- 2002年7月 日本製薬団体連合会評議員
- 2002年8月 財団法人日本心臓財団理事
- 2002年9月 大阪医薬品協会理事
- 2003年6月~ ISPE ILF
(Int'l Leadership Forum)国際委員会のメンバー



**株式会社ミクス
代表取締役社長 沼田 佳之 氏
(Monthly ミクス編集長)**

医薬品業界誌として経営者向けに発行されるMonthly ミクスは、専門誌の中で堅調な発行部数を誇る。購読者にはMRも多く、編集長として一躍有名な存在となる。現在では独立し、代表を務める。

<職歴情報>

- 1987年 北里大学卒業
- 1987年 外資系製薬企業に入社
営業本部で医薬情報担当者（MR）として活動
- 1992年 製薬業界向け日刊紙の記者として活動開始
厚生労働省、製薬業界、医学・医療界の取材に従事。キャップ、デスク、編集長として活動
- 2008年 エルゼビア・ジャパン株式会社に移籍 Monthly ミクスの編集長に就任
- 2017年 株式会社ミクスとして独立 社長就任



**株式会社富士通研究所
人工知能研究所 特任研究員 丸山 文宏**

富士通研究所において人工知能の研究企画を担当し、富士通(株)のサービス事業本部でチーフストラテジストを兼務。LINC（ライフインテリジェンス コンソーシアム）プロジェクトにも参加。

<職歴情報>

- 1978年4月 (株)富士通研究所入社
- 1981年9月 米国スタンフォード大学客員研究員
- 1993年6月 (株)富士通研究所知識処理研究部主任研究員
- 2000年4月 マレーシアマルチメディア大学非常勤講師
- 2001年2月 (株)富士通研究所CRM研究部長
- 2007年7月 (株)富士通研究所IoT/I7&ソリューション研究所主席研究員
- 2008年4月 欧州富士通研究所社長
- 2011年1月 東京工業大学大学院非常勤講師
- 2017年4月 (株)富士通研究所人工知能研究所特任研究員
富士通(株)サービス事業本部チーフストラテジスト（兼務）

<その他>

- 2013年6月 一般社団法人人工知能学会副会長
- 2015年6月 一般社団法人人工知能学会監事
- 2017年9月 防衛装備庁特別研究官（非常勤）
- 2018年4月 ISO/IEC JTC 1/SC 42/SG 3コンピーナー



**富士通株式会社
第一産業システム事業本部 第四システム事業部
事業部長 須藤 ますみ**

医薬品業界で、主に営業職系の利用者向けシステムの構築、アプリ保守サポート、業務アウトソーシングサービスの受託、企画を中心に対応。実消化クラウド・BPOサービス等で強みを持つ。日々奮闘するママさんSE。

<職歴情報>

- 1988年4月 富士通(株)入社
- 1989年~ 西日本の製薬企業様向けシステムインテグレートSE
営業系システムの開発、運用・保守、サービスに従事
業界初のMR向けノートブック活動記録システムの開発
業界で一早く実消化BPOサービスの立ち上げ
実消化クラウドサービスの提供
- 2010年~
- 2014年~ Life Intelligence Consortium (LINC) における
富士通窓口
- 2016年~ 第一産業システム本部第四システム事業部事業部長
全国の製薬企業向けSIソリューション、LCMサービス
製薬企業様向け共創ビジネスの企画開発を担務
- 2017年10月